

【芽室町】

校務 DX 計画

芽室町では令和 4 年度に校務支援システムを導入し、教務管理・学籍管理などの業務の効率化やペーパーレス化を図ってきている。

しかし、本町が導入している校務支援システムは閉域網型（オンプレミス型）を導入しており、自己管理する形態のため拡張等が容易である一方で、機器等の更新を含めた維持管理に係る経費が割高な面がある。

校務支援システムのクラウド化により、既存の教務管理や学籍管理などの機能とグループウェアや保護者連携等、他のクラウドツールとの連携による効率化が見込まれるため、既存のサーバー機器の更新時期に合わせ、次世代校務 DX の推進に向け、北海道が導入を推奨する校務支援システムの導入も視野に検討する。